

双ヶ丘中だより



京都市立双ヶ丘中学校 1/31 第17号 文責 上田
学校教育目標 「探究心を持って未来を創造し、心豊かにたくましく生き抜く生徒の育成」

感染症防止対策の継続をお願いします。

新型コロナウイルス感染に関して、5月8日以降感染症の区分が2類から5類に引き下げられることも決まり、マスク着用の緩和も話題となってきています。ここしばらく本校においても感染者は報告されていませんが、まだまだ予断を許さない状況は変わりません。特にこれからの時期、3年生は入試に向けて、1・2年生は学年末テストに向けて大切な時期になります。また、今週に入りインフルエンザにより、1クラス学級閉鎖を行いました。こちらのさらなる感染拡大も心配しています。今後も朝晩の検温（健康観察票に記入）、学校生活では常にマスクの着用、こまめな手洗いや消毒、換気、密を避けるなどの行動の継続をお願いします。また、少しでも体調が悪い場合は、無理をせず自宅で休養するようにしてください。

3年生進路実現に向けて

2月に入ると、高校入試が本格的に始まります。京都の私立高校は10日11日に、また公立高校の前期は16日17日に試験が行われます。残り10日ほどは、試験に対して、さらにコロナやインフルエンザの感染に対しても不安になると思いますが、試験に向けてまずは体調を整えることが大事です。そのために睡眠をしっかりとること、朝食をしっかりとること、また試験の時間に合わせるように生活リズムを朝型にすることなどが考えられます。自分で対策を考え、試験に平常心で臨めるように準備しておいてください。



百人一首大会

1月20日(金)5限2年生、6限1年生の百人一首大会が開催されました。新型コロナウイルス感染症対策で、昨年度は中止となったため、2年生にとっては初めての大会でした。クラス対抗で札を取合い、どのグループもワイワイと楽しんでいる様子でした。



卒業証書の割り印に関して（教育委員会より）

卒業証書の割り印（証書上の印／右図の○の印）は、卒業証書と卒業証書台帳（卒業生の一覧が記録される帳簿）の関連を証明するため、2つの紙面にまたがらせて押す印鑑です。押印に法令等の定めはなく、卒業証書と卒業証書台帳の関連も番号や氏名等で関連を証明できるため、押印作業の手間や、今後の台帳の電子化等も見据え、本年度より、京都市教育委員会の方針に基づき、割り印を全市統一で省略することになりました。



第

号

京都市立双ヶ丘中学校

年月日

修了したことを証する

右は中学校の課程を



年月日

卒業証書

（裏面に2月の行事予定をのせております。ご覧ください。）*感染症の状況により、変更する場合があります。